



この取り組みは頂いた「1件のご相談」がきっかけで誕生  
毎日パンを購入することで、福祉施設の支援&地域にも貢献！

## 当社初の取り組み 「福祉施設支援がテーマ」のクレーンゲーム 【毎日焼きたて！パンキャッチャー】

4月1日から期間限定で登場

「笑顔創造」を企業理念とする株式会社東洋(代表取締役:中村秀夫/本社:埼玉県北本市 以下、当社)は、運営する、クレーンゲーム設置台数約350台の元祖・クレーンゲームの設置台数でギネス世界記録に認定された世界一のゲームセンター『エブリディ行田店(埼玉県行田市)』及び設置台数約500台のギネス世界一を超える『宇宙一！?のクレーンゲームセンター エブリディとてき屋東京本店(埼玉県八潮市)』にて、4月1日(木)より、福祉施設支援のクレーンゲーム【毎日焼きたて！パンキャッチャー】を期間限定で登場させます。



↑福祉施設併設のパン工房「パン・ド・ノア」内



↑出来立てのパンを撮らせて下さいました



↑工房の前にて(一番右:当社行田店店長)

この福祉施設支援クレーンゲーム【毎日焼きたて！パンキャッチャー】は、エブリディ行田店の近くにある福祉施設に併設の就労支援のパン屋さんで、毎朝生地から作られ、無添加で安心・安全で、材料にもこだわった手づくりパンを仕入れ、クレーンゲームの景品として使用させて頂くことで、商品購入を通じて支援させて頂く当社初となる新しい取り組みです。

福祉施設を運営する社会福祉法人「一粒」(本社:埼玉県鴻巣市)は、当社と同じく埼玉県に事業所をかまえる法人で、障がい者自立や就労支援の一環としてパン工房「パン・ド・ノア」を運営されております。しかし、コロナウイルスの煽りを受け、パン工房の売り上げが下がってしまったことから、「土日、エブリディ行田店の駐車場でパンを販売させてもらえないか」というご相談をいただきました。そこで、エブリディ行田店の店長五十嵐が、「駐車場でパンを販売して頂くよりも、クレーンゲームの景品として購入させて頂く方が、より多くの個数を消費出来、こちらの方がお役に立てるのでは?」とご提案させて頂き、実現に至るまでお互いに様々な課題がありましたが、今回、このような形で実現することとなりました。

毎年4月12日は、パン食普及協議会により制定された「パンの記念日」となっているようで、今回、この「パンの記念日」に因んで、4月1日～15日までの期間で、合計約1250個の「あんパン」や「メロンパン」を購入支援させて頂きます。(※状況に応じて予定数が増える場合あり)

今回の福祉施設支援クレーンゲーム【毎日焼きたて！パンキャッチャー】が、障がいを持った方の自立や就労支援、働き口や生きがいを守るために、同じ埼玉県の企業として支え合い、社会福祉と地域に貢献出来る1つのモデルケースになればと考えております。

【ご連絡・お問い合わせはこちら】

会社名:株式会社東洋

広報担当者:説田・緑川(せった・みどりかわ)

広報部直通電話:080-6858-9626

広報直通メール:toyo.kohobu@gmail.com

住所(本社):埼玉県北本市中丸9-211

電話番号:048-593-0999

FAX番号:048-593-0997

コーポレートサイト:<https://ev-toyo.com/>

エブリディ行田 HP:<https://ufo-everyday.com/>

エブリディとてき屋東京本店 HP:<https://everyday-cranegame-world.com/>